

平成 29 年度

日本生化学会九州支部例会

プログラム

講演要旨集

開催日時： 平成 29 年 5 月 13 (土)・14 日 (日)

開催場所： 宮日会館・宮崎大学清武キャンパス

共催： 宮崎大学医学部・大学院看護学研究科

例会長： 森下 和広

〒889-1692 宮崎市清武町木原 5200

宮崎大学医学部機能制御学講座 腫瘍生化学分野

日本生化学会 九州支部

## 平成29年度日本生化学会九州支部例会

期日： 平成29年5月13日（土）・14（日）

会場： 宮日会館・宮崎大学清武キャンパス講義実習棟

参加費：

一般会員	2,000円	・	非会員	3,000円
大学院学生会員	・	学部学生会員	無料	

懇親会費：

一般会員	5,000円	・	非会員	5,000円
大学院学生会員	・	学部学生会員	3,000円	

## 日 程 表

5月13日（土）宮日会館	
時間	
11：30	開場・受付・ポスター掲示開始（第1会議室・10F）
12：00—13：00	評議員会（第2会議室・10F）
13：25	開会の辞（宮日ホール・11F）
13：30—15：30	シンポジウム（宮日ホール・11F）
15：30—15：40	休憩
15：40—16：40	特別講演（宮日ホール・11F）
16：45—17：00	移動
16：45—17：30	ポスター発表（奇数）（第1会議室・10F）
17：30—18：15	ポスター発表（偶数）（第1会議室・10F）
18：15—19：00	移動
19：00	懇親会（ホテルJALシティ宮崎「オルソ」） 奨励賞表彰、優秀ポスター賞表彰

5月14日（日）宮崎大学清武キャンパス講義実習棟		
時間	206会場	207会場
9：00	開場・受付	
9：30—10：30	一般講演A(001-05)	一般講演B(006-010)
10：30—10：45	休憩	
10：45—11：45	一般講演C(011-15)	一般講演D(016-20)
12：00—13：00	ランチョンセミナー（303会場）	
13：15—14：03	一般講演E(021-24)	一般講演F(025-28)
14：03—14：15	休憩	
14：15—14：35	奨励賞受賞講演（206会場）	
14：35	閉会の辞	

# ご案内

## ＜受付＞

参加登録、講演要旨集の配布は、参加受付（宮日会館第1会議室、宮崎大学清武キャンパス講義実習棟2階講演会場前）で行ないます。

## ＜発表時間＞

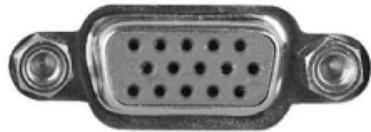
- ・シンポジウムの講演時間は40分です。
- ・特別講演の講演時間は60分です。
- ・奨励賞受賞講演の講演時間は受賞者にお知らせいたします。
- ・一般講演の発表時間は12分（厳守）です。発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒を目安にお願いします。
- ・発表終了時刻2分前に第1鈴、終了時刻に第2鈴、質疑応答終了時刻に第3鈴で合図します。

## ＜シンポジウム、受賞講演、一般講演の講演者へ＞

・講演は、全てPower PointなどによるPCプレゼンテーションで、液晶プロジェクターを用いて行ないます。講演者ご自身のパソコンを会場に設置された液晶プロジェクターに接続して映写していただきます。操作はご自身でお願い致します。

### (1) ミニD-sub15ピンにてプロジェクターに接続可能なパソコンと

ACアダプターをご持参下さい。プロジェクターの接続に専用アダプターが必要な機種（Macなど）では、専用アダプターもご用意下さい。



### (2) パソコンの設定は以下の点にご注意下さい。

- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除して下さい。
- ・講演者は、パソコンと発表ファイルの作動確認を前もってお願い致します（試写用プロジェクターは準備いたしません）。試写が必要な方は、講演開始前、休憩時間等に会場の液晶プロジェクターに接続してご確認ください。
- ・一般口頭演題の方（2日目）は、「会場前受付」に各自のセッション開始30分前までにお越しいただき、受付をお済ませください。

前演者の講演が始まつたら、次演者席での待機をお願いします。

- ・事前にスライドを立ち上げておいてもらい、すばやい接続・交代をお願いします。
- ・ご持参のパソコンにトラブル等が発生した場合に備えて、ご発表用のファイルをコピーしたUSBフラッシュメモリーなどをご持参下さい。なお、持参されるUSBフラッシュメモリーは必ず事前にウイルスチェックを行っておいて下さい。
- ・トラブルに備えて事務局でもパソコンの準備をします。OSはWindows 7でPowerPoint2016を用意します（Macは準備いたしません）。発表の都合上どうしてもご自身のパソコンをご使用できない方は、前日までに事務局へご連絡ください。個別に対応致します。

## ＜座長の方へ＞

- ・各セッションの15分前までに会場にお越しください。講演時間の厳守とともに、討論が活発になりますよう司会進行をお願いします。

### ＜ポスター発表の方へ＞

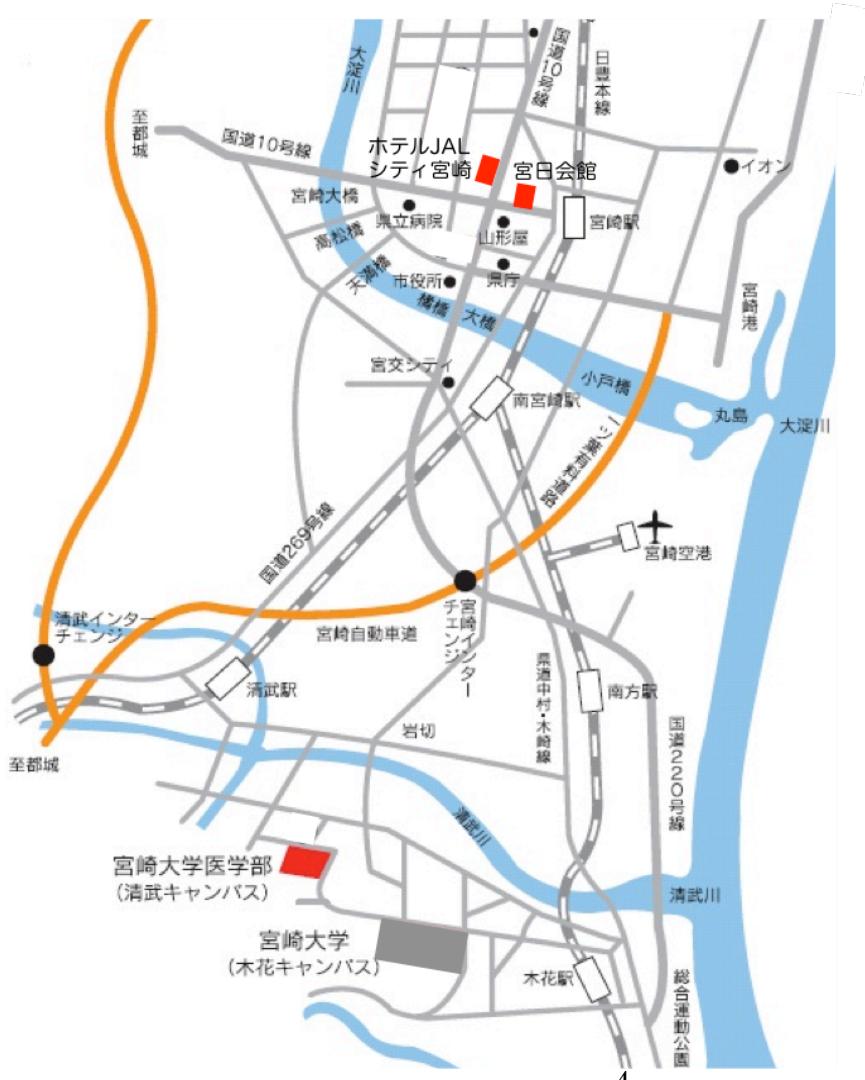
- ・展示場所: 宮日会館 第1会議室
  - ・展示期間: 5月13日(土)11:30~18:15
  - ・説明、討論: 5月13日(土)奇数:16:45~17:30、偶数:17:30~18:15
  - ・撤去: 5月13日(土)18:15~19:00
  - ・ポスターサイズなど: パネルのサイズは横83cm×縦164cmです。パネルの左上に演題番号を貼付けてありますので、ご自身の演題番号のパネルに展示して下さい。貼付けにメンディングテープを用いてください(押しピン不可)。メンディングテープは事務局で用意致します。ポスター上部に、演題名、発表者名(講演者名の左肩に○印)、所属を記入してください。文字等は、1.5m程度離れた位置からでも読める大きさにしてください。

ポスター賞希望の演題には、受付で用意するリボンを演題番号横に貼り付けて下さい。

### ＜宮日会館へのアクセス＞

- ・陸路 宮崎自動車道宮崎インター～宮日会館  
(宮日会館には駐車場はありません。駐車場は会場近くの有料パーキング(100円/1時間)をご利用ください)
  - ・空路 宮崎空港～(タクシー20分)～宮日会館  
または宮崎空港からJR「宮崎空港駅」乗車→「宮崎駅」下車(徒歩8分)～宮日会館
  - ・JR 「宮崎駅」～(徒歩8分)～宮日会館

### ＜会場ならびに懇親会会場地図＞





## ＜懇親会会場＞

ホテル JAL シティ宮崎（宮崎市橘通西 4-2-30 TEL:0985-25-2580）

13日のポスター発表が終了次第、徒歩にて会場へ移動してください(約10分)。

### ＜宮崎大学清武キャンパスの略図＞



- ・宮崎大学清武キャンパス内の駐車場がご利用できます（無料）。
- 講義実習棟となりの駐車場ゲートから入構し、構内の駐車場に駐車して下さい。
- 学会受付（2階講演会場前）にチケットをお渡し下さい。
- ・バス利用 「大学病院」下車

#### 宮崎交通バス 811 番線「木花台方面宮崎大学・大学病院」行

- ・宮崎駅前バスセンターより約45分 680円
- ・宮交シティより約30分 560円
- ・宮崎駅前バスセンター～デパート前～宮交シティ（17・18番乗り場）～国富小～木花～木花台入口～大学病院

#### 宮崎交通バス 822 番線「まなび野方面宮崎大学・大学病院」行

- ・宮崎駅前バスセンターより約45分 550円
- ・宮交シティより約30分 430円
- ・宮崎駅前バスセンター～デパート前～宮交シティ（17・18番乗り場）～県立看護大学～清武総合支所前～技術センター前～上木原～大学病院

#### 宮崎交通バス 832 番線「清武方面宮崎大学・大学病院」行

- ・宮崎駅前バスセンターより約35分 550円
- ・宮交シティより約25分 430円
- ・宮崎駅前バスセンター～デパート前～宮交シティ（17・18番乗り場）～産経大入口～清武駅前～技術センター前～黒坂観音前～大学病院

#### 宮崎駅 西①のりば

曜日	日祝			
行先	大学病院・宮崎大学			
経由	まなび野	木花台	清武	清武・大学病院
番号	821・822	811	832・833・834・835	836
6				
7		福 15	福 45	
8		福 15	35	
9	福 05 55	15	35	
10	55	15	35	
11	福 55	15		35
12		15	35 福 55	

#### 宮交シティ 17番のりば

土日祝			
大学病院・宮崎大学			
まなび野	木花台	清武	清武・大学病院
821・822	811	832・833・834・835	836
▲福 40	福 30		
	福 30	福 00 50	
福 20	30	50	
10	30	50	
10	福 30		50
10	30	50	

### 【お問合せ先】

宮崎中央営業所:0985-73-9611(9:00~18:00)  
お客様案内センター:0985-32-0718(平日9:00~18:00)

・ タクシー利用 宮崎空港から約 20 分

JR 宮崎駅から約 25 分

### ＜クローケ＞

例会期間中、クローケは特別には設置いたしませんが、受付の裏に荷物置き場をご用意しますのでご利用下さい。ただし、貴重品等の管理はできかねますので、各自の責任で管理をお願い致します。

### ＜託児所＞

本大会参加者のための臨時託児室を設置します。ご利用可能日は13日13:00~18:30、14日9:00~15:30となっております。ご利用にあたっては事前の予約が必要です。5月8日(月)までに大会事務局(E-mail : h29\_kyuseika\_endai@med.miyazaki-u.ac.jp)まで直接お申込みください。また問診票をご記入の上、当日ご持参ください。

協力；宮崎大学清花アテナ男女共同参画推進室

委託先；NPO 法人みやざき子ども文化センター

### ＜平成29年度日本生化学会九州支部例会 準備委員会＞

秋枝 さやか、市川 朝永、上地 珠代、江藤 望、門脇 寿枝、黒木 勝久、剣持 直哉、榎原 啓之、榎原 陽一、實松 史幸、水光 正仁、武谷 立、伊達 紫、中畑 新吾、西頭 英起、服部 秀美、村尾 直哉、森下 和広、吉浜 麻生、和田 啓（敬称略 五十音順）

# 平成29年度日本生化学会九州支部例会

## 講演プログラム

# シンポジウム

## 「細胞のストレス応答とその生体反応」

5月13日（土）13：30～15：30  
宮日会館 宮日ホール

座長：西頭 英起（宮崎大学医学部機能生化学・教授）

**S01 「小胞体ストレス応答系の多様性と生理機能・疾患との関わり」**  
今泉 和則（広島大学大学院医歯薬保健学研究科・教授）

座長：榎原 陽一（宮崎大学農学部応用生物科学科・教授）

**S02 「活性イオウによる酸化ストレス応答制御とレドックスシグナル伝達」**  
澤 智裕（熊本大学大学院生命科学研究部・教授）

座長：武谷 立（宮崎大学医学部薬理学・教授）

**S03 「酸化ストレスと活性酸素生成型 NADPH オキシダーゼ (Nox)」**  
住本 英樹（九州大学大学院医学研究院・教授）

## 特別講演

5月13日（土） 15：40～16：40  
宮日会館 宮日ホール

座長：森下 和広（宮崎大学医学部腫瘍生化学・教授）

**SL01 「フリッパーゼとスクランブラー」**

長田 重一（大阪大学免疫学フロンティア研究センター・教授）

## 奨励賞受賞講演

5月14日（日）14：15～14：35  
宮崎大学清武キャンパス講義実習棟 206会場

座長：川畠 俊一郎（九州大学大学院理学研究院生物科学部門・主幹教授）

**AW-01 「キイロショウジョウバエを用いたトランスグルタミナーゼの機能解明」**

柴田 俊生（九州大学大学院理学研究院生物科学部門・助教）

## ランチョンセミナー

5月14日（日） 12:00～13:00  
宮崎大学清武キャンパス講義実習棟 303会場

座長：榎原 陽一（宮崎大学農学部応用生物科学科・教授）

**L01 「メタボローム解析技術の新展開」**  
馬場 健史（九州大学生体防御医学研究所・教授）

# 一般講演(口頭発表)プログラム

5月14日(日) 9:30~

宮崎大学清武キャンパス講義実習棟 206 207会場

口頭発表 A 座長: 石原直忠(久留米大)・杉本幸彦(熊本大)

9:30 O01 「小胞体ストレスを軽減する食品成分の探索」

○杉尾里和<sup>1</sup>、下平武彦<sup>1</sup>、神力はるな<sup>1</sup>、長濱清子<sup>1</sup>、近藤知己<sup>2</sup>、水光正仁<sup>1</sup>、  
黒木勝久<sup>1</sup>、榎原陽一<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大・農・応生科、<sup>2</sup>宮崎県JA食品開発研究所)

9:42 O02 「ミトコンドリアの膜とmtDNAのダイナミクスを制御する因子の解析」

○石原孝也<sup>1</sup>、石原直忠<sup>1</sup>

(久留米大・分子生命研・高分子化学)

9:54 O03 「ミトコンドリアタンパク質輸送阻害剤の開発」

○宮田暖<sup>1</sup>、Carla M. Koehler<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>九州大・院理・化学、<sup>2</sup>UCLA・Dept. of Biochem.)

10:06 O04 「脂肪組織におけるプロスタグランジンEP4受容体の生理機能解析」

○稻住知明<sup>1,2</sup>、山田清隆<sup>1</sup>、土屋創健<sup>1,2</sup>、杉本幸彦<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>熊本大・院薬・薬学生化学、<sup>2</sup>AMED-CREST)

10:18 O05 「成熟褐色脂肪細胞における小胞体ストレス受容体PERKを介したミトコンドリア機能制御機構の解明」

○加藤裕紀、西頭英起

(宮崎大・医・機能生化)

口頭発表 B 座長：坂本 寛（九州工大）・山本秀幸（琉球大）

- 9:30 O06 「Geminin-EYFP ノックインマウスを用いた自己複製中の造血幹細胞の同定」  
○安永晋一郎<sup>1</sup>、大野芳典<sup>2</sup>、白須直人<sup>1</sup>、竹立恭子<sup>2</sup>、山藤幹茂子<sup>2</sup>、山田博美<sup>1</sup>、  
瀧原義宏<sup>1, 3</sup>  
(<sup>1</sup>福岡大・生化、<sup>2</sup>広島大学・原医研・幹細胞、<sup>3</sup>大阪府赤十字センター)
- 9:42 O07 「CK2 と GSK-3 による共役的な Grb14 BPS ドメインのリン酸化は Grb14-イ  
ンスリン受容体の複合体形成に影響を与えるか」  
○吉田 圭佑、平 順一、小松 英幸、坂本 寛  
(九工大院・情報工・生命)
- 9:54 O08 「トランスグルタミナーゼとポリアミンを介した NF-κB 様転写因子 Relish の  
調節機構」  
○楨 光輝<sup>1</sup>、柴田 俊生<sup>2,3</sup>、川畑 俊一郎<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>九大院・システム生命科学、<sup>2</sup>九大院・理・生物、<sup>3</sup>九大院・高等研究)
- 10:06 O09 「GnRH 受容体刺激によるチロシンキナーゼ PYK2 の活性化反応への CaM キ  
ナーゼ II の関与」  
○澳津 志帆、高橋 華、仲嶺 三代美、鳥原 英嗣、山本 秀幸  
(琉球大院・医・生化)
- 10:18 O10 「マウス赤白血病細胞の熱ストレスに対する応答」  
天満 一成、○山口武夫  
(福岡大・理・化学)

口頭発表 C 座長：松島綾美（九州大）・片山勉（九州大）

10:45 O11 「エストロゲン受容体のリガンド結合領域3残基同時変異体のリガンド結合性変化」

○杵屋宇洋、倉八大樹、劉 晓輝、松島綾美  
(九州大・院理・化学)

10:57 O12 「大腸菌 DNA 複製再開始因子 DnaT の多量体構造解析」

○池田陽平<sup>1</sup>、藤山紗希<sup>1</sup>、阿部義人<sup>1</sup>、片山勉<sup>2</sup>、植田正<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>九大・院薬・蛋白質創薬、<sup>2</sup>九大・院薬・分子生物)

11:09 O13 「DnaA 活性化領域 DARS2 (DnaA-reactivating sequence 2) の染色体上の位置は複製開始タイミング制御のため重要である」

○井上祐希江<sup>1</sup>、加生和寿<sup>1</sup>、田中宏幸<sup>1,3</sup>、藤光和之<sup>1,4</sup>、大島拓<sup>2</sup>、片山勉<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>九大院・薬・分子生物、<sup>2</sup>奈良先端大院・バイオ、<sup>3</sup>現:久光製薬(株)、  
<sup>4</sup>現: UCL Cancer Institute, UK)

11:21 O14 「環状合成ペプチド・Cyc-(FPGVG)<sub>n</sub>の自己集合特性の解析」

○巣山慶太郎<sup>1</sup>、田坪大来<sup>2</sup>、袈裟丸仁志<sup>2</sup>、前田衣織<sup>3</sup>、野瀬 健<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>九州大・基幹教育院、<sup>2</sup>九州大・院理・化学、九工大・情報工学研究院)

11:33 O15 「新生児黄疸の原因蛋白質ビリベルシン還元酵素の反応機構」

高尾春奈<sup>1</sup>、福山恵一<sup>2</sup>、杉島正一<sup>3</sup>、○和田啓<sup>4</sup>  
(<sup>1</sup>宮崎大・院医獣、<sup>2</sup>阪大・院工、<sup>3</sup>久留米大・医、<sup>4</sup>宮崎大・医)

口頭発表 D 座長：剣持直哉（宮崎大）・辻田忠志（佐賀大）

10:45 O16 「ゼブラフィッシュを用いたリボソーム病発症機構の解析」

上地珠代<sup>1</sup>、中島由香里<sup>1</sup>、吉浜麻生<sup>1</sup>、鈴木穣<sup>2</sup>、伊藤悦朗<sup>3</sup>、○剣持直哉<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>宮崎大・フロンティア、<sup>2</sup>東大・新領域、<sup>3</sup>弘前大・医・小児科)

10:57 O17 「低酸素応答を標的とした乳酸アシドーシス治療法の開発」

小柳津-寅丸智子<sup>1,2</sup>、壽原朋宏<sup>1,2</sup>、早川典代<sup>1,3</sup>、中村貴<sup>1</sup>、南嶋しづか<sup>2</sup>、  
久保亜紀子<sup>1</sup>、山口京二<sup>4</sup>、菱木貴子<sup>3</sup>、森崎浩<sup>2</sup>、末松誠<sup>1</sup>、○南嶋洋司<sup>1,2,5</sup>  
(<sup>1</sup>慶應・医・医化学、<sup>2</sup>慶應・医・麻酔学、<sup>3</sup>慶應・医・臨床研究推進、<sup>4</sup>慶應・医・  
臨床研究推進、<sup>5</sup>九大・生医研・分子医科学)

11:09 O18 「癌エクソソームのシグナチャーモル子の同定における糖鎖の有用性」

○原田 陽一郎  
(鹿大・院医歯研・システム血栓)

11:21 O19 「ストレス応答転写因子 Nrf1 を特異的に活性化する誘導剤の探索」

○福元雄大、辻田忠志  
(佐賀大・農・生化)

11:33 O20 「ネプリライシンの発現・活性増強によるアルツハイマー病の創薬」

○岩田修永<sup>1</sup>、堀 祐真<sup>1</sup>、沖田 啓<sup>1</sup>、河野佑紀<sup>1</sup>、渡辺かおり<sup>1</sup>、地内友香<sup>1</sup>、  
高島志風<sup>1</sup>、川久保 昂<sup>1</sup>、藤本康平<sup>1</sup>、八田大典<sup>1</sup>、浅井 将<sup>1</sup>、城谷圭朗<sup>1</sup>、  
田中 隆<sup>2</sup>  
(長崎大・院医歯薬・<sup>1</sup>ゲノム創薬学、<sup>2</sup>天然物化学)

口頭発表 E 座長：橋本雅仁（鹿児島大）・伊東祐二（鹿児島大）

13:15 O21 「CCAP 法を用いたヒト IgG 抗体への部位特異的 HSA 付加による抗体検出  
感度の向上」

○中島洋介、姫野ありさ、八藤丸亮、橋本駿、田中亜澄、加藤太一郎、伊東祐二  
(<sup>1</sup>鹿児島大・理・生命化学)

13:27 O22 「細胞内アクチンの分子構造分布」

○野口太郎<sup>1</sup>、西中志織<sup>1</sup>、岡崎美緒<sup>1</sup>、上田太郎<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>都城高専・物質、<sup>2</sup>早稲田大学・物理)

13:39 O23 「長鎖脂肪酸受容体 GPR120 リガンドスクリーニング法の開発と新規リガ  
ンドの発見」

中道ひかる、○長澤智隆、濱洋一郎、光武進  
(佐賀大学・農・生命機能)

13:51 O24 「*Acetobacter pasteurianus* 由来外膜小胞の产生と性質」

○松元 太一、馬場 梨沙子、大薗 まみ、橋口 周平、橋本 雅仁  
(鹿児島大・院理工)

口頭発表 F 座長：岸本直樹（熊本大）・武谷浩之（崇城大）

13:15 O25 **「スサビノリ由来硫酸化多糖体ポルフィランの抗炎症作用」**

上野幹憲、西口知毅、井坂章吾、山口健一、○小田達也  
(長崎大院水・環)

13:27 O26 **「スフィンゴミエリン合成酵素の線虫精子形成・成熟過程への関与」**

○鳥越大平、宮原浩二、武谷浩之  
(崇城大・生物生命・応用生命)

13:39 O27 **「10-hydroxydecanoic acid は M 細胞分化を誘導する」**

○江藤比華留<sup>1</sup>、諫山達弥<sup>1</sup>、岸本直樹<sup>1</sup>、生田智樹<sup>2</sup>、立藤智基<sup>2</sup>、高宗暢暎<sup>3</sup>、  
三隅将吾<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>熊本大・薬・環境分子保健学、<sup>2</sup>山田養蜂場本社、<sup>3</sup>熊本大 KICO)

13:51 O28 **「ヒヤシンス球根ゲノム DNA 配列解析よりヒヤシンストリプシンインヒビタ－前駆体遺伝子の決定」**

永井佑樹、○塩井成留実、弟子丸正伸、寺田成之  
(福岡大学・理)

# 一般講演(ポスター)プログラム

5月13日（土）16：45～18：45

宮日会館 第1会議室

(下線はポスター賞候補)

**P01 「炎症性腸疾患モデルにおけるアドレノメデュリン投与の効果」**

○山崎基生<sup>1</sup>、永田さやか<sup>1</sup>、北村和雄<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大学・医学部・内科学講座・循環体液制御学分野)

**P02 「ゼブラフィッシュを用いた先天性貧血の新規原因遺伝子の同定」**

○上地珠代<sup>1</sup>、中島由香里<sup>1</sup>、澤田尚史<sup>1</sup>、石田詩織<sup>1</sup>、土岐力<sup>2</sup>、伊藤悦朗<sup>2</sup>、  
剣持直哉<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大・フロンティア、<sup>2</sup>弘前大・小児科)

**P03 「フォルミン蛋白質 Fhod1 のマウス心臓における生理的役割」**

○金井亜未<sup>1</sup>、實松史幸<sup>1</sup>、牛島智基<sup>2</sup>、武谷立<sup>1</sup>、住本英樹<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大・医・薬理、<sup>2</sup>九大・医・生化)

**P04 「軟食自由摂食ラットにおける内臓脂肪蓄積と摂食調節因子」**

○宇藤山麻衣子<sup>1,2</sup>、Han Wanzin<sup>1</sup>、秋枝さやか<sup>1</sup>、伊達紫<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大・フロンティア、<sup>2</sup>宮崎大・医・小児科)

**P05 「Effects of food texture on the expressions of glucose transporters and gut microbiota in rats」**

○Han Wanxin<sup>1</sup>、秋枝さやか<sup>1</sup>、宇藤山麻衣子<sup>1, 2</sup>、伊達紫<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大・フロンティア、<sup>2</sup>宮崎大・医・小児科)

**P06 「ゼブラフィッシュ貧血モデルを用いた創薬スクリーニングおよび薬物代謝の *in vivo* 解析」**

○吉浜麻生<sup>1</sup>、上地珠代<sup>1</sup>、黒木勝久<sup>2,3</sup>、Ming-Cheh Liu<sup>3</sup>、剣持直哉<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>宮崎大・フロンティア、<sup>2</sup>宮崎大・農学部、<sup>3</sup>トレド大学・薬学部)

P07 「**Suppression of leukemia cell growth by inhibition of GPR56 transcription through pyrrole-imidazole polyamide treatment**」

○Saha Hasi Rani<sup>1</sup>, 兼田加珠子<sup>1</sup>, 下崎俊介<sup>1</sup>, 末金彰<sup>1</sup>, 斎藤祐介<sup>1</sup>, 永瀬浩喜<sup>2</sup>, 森下和広<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>宮大・医・腫瘍生化、<sup>2</sup>千葉県がんセ)

P08 「**Down-regulation of p47 induces high expression of CADM1 via the NF-κB pathway in adult T-cell leukemia**」

○Bidhan Sarkar<sup>1</sup>、西片一郎<sup>1</sup>、中畠新吾<sup>1</sup>、市川朝永<sup>1</sup>、藤井雅寛<sup>2</sup>、伊波英克<sup>3</sup>、森下和広<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>宮崎大・医・腫瘍生化、<sup>2</sup>新潟大学・医・ウイルス学、<sup>3</sup>大分大学・医・微生物学)

P09 「**Short-form of BCL11B contributes to tumorigenesis of adult T-cell leukemia**」

○Happy Permatasari<sup>1</sup>、中畠新吾<sup>1</sup>、市川朝永<sup>1</sup>、斎藤祐介<sup>1</sup>、滝智彦<sup>2</sup>、谷脇雅史<sup>3</sup>、森下和広<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>宮崎大・医・腫瘍生化、<sup>2</sup>京府医大・医・分子診断・治療医学、<sup>3</sup>京府医大・医・血液腫瘍内科)

P10 「**アルギニンメチル化による HSP90A 活性調節機構の解析**」

○市川朝永<sup>1</sup>、Obeid Shanab<sup>1</sup>、中畠新吾<sup>1</sup>、伊波英克<sup>3</sup>、尾野雅哉<sup>4</sup>、中武彩子<sup>2</sup>、阪本訓代<sup>2</sup>、森下和広<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>宮崎大・医・腫瘍生化学、<sup>2</sup>宮崎大・HTLV1/ATL 総合診療教育ファシリティー、<sup>3</sup>大分大・医・微生物学、<sup>4</sup>国立がん研究センター)

P11 「**肥育ホルモン硫酸化活性を有する bovine SULT の同定**」

○石川和希、吉瀬仁宣、下平武彦、水光正仁、黒木勝久、榎原陽一  
(宮崎大・農・応生科)

P12 「**沈降平衡法による heme oxygenase-1 と NADPH-cytochrome P450 reductase の相互作用解析**」

○相良達哉<sup>1</sup>、平 順一<sup>1</sup>、杉島正一<sup>2</sup>、小松英幸<sup>1</sup>、坂本 寛<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>九工大院・情報工・生命、<sup>2</sup>久留米大・医・医化学)

P13 「細胞内ヘム定量に向けた蛍光蛋白質とラットヘムオキシゲナーゼ-1の融合蛋白質の機能評価」

○松田 和也、中島 音海、松田 祥子、平 順一、小松 英幸、坂本 寛  
(九工大・情報工・生命)

P14 「自発活性化型核内受容体 ERR $\alpha$ 、ERR $\beta$ 、ERR $\gamma$ は異なった作用様式で甲状腺ホルモン受容体を活性増強する」

松山祐昂<sup>1</sup>、劉 曉輝<sup>1</sup>、杉山真季子<sup>1</sup>、松島綾美<sup>1</sup>、下東美樹<sup>2</sup>、○下東康幸<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>九州大・院理・化学、<sup>2</sup>福岡大・理・生物、<sup>3</sup>九州大・リスクサイエンス)

P15 「ホスホイノシタイドによるスフィンゴ脂質合成の選別機構」

○石橋洋平<sup>1</sup>、伊東 信<sup>1,2</sup>、平林義雄<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>九大院・農、<sup>2</sup>九大・i-BAC、<sup>3</sup>理研・BSI)

P16 「細胞膜脂質のタイトジャンクション形成への関与」

○重富健太<sup>1</sup>、池ノ内順一<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>九大院・システム生命科学、<sup>2</sup>九大院・理・生物)

P17 「エクソソームを介したショウジョウバエトランスグルタミナーゼの細胞外分泌機構」

○柴田俊生<sup>1,2</sup>、羽田野仁喜<sup>3</sup>、川崎大地<sup>3</sup>、董曉晴<sup>3</sup>、川畑俊一郎<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>九大院・理・生物、<sup>2</sup>九大院・高等研究、<sup>3</sup>九大院・システム生命科学)

P18 「不活性な AF1 ドメイン欠損 ER $\alpha$ は自発活性化型核内受容体 ERR の協働作用により活性化する」

○劉 曉輝<sup>1</sup>、松山祐昂<sup>1</sup>、杉山真季子<sup>1</sup>、松島綾美<sup>1</sup>、下東美樹<sup>2</sup>、下東康幸<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>九州大・院理・化学、<sup>2</sup>福岡大・理・生物、<sup>3</sup>九州大・リスクサイエンス)

P19 「フェノール骨格を複数含有する新規エストロゲン受容体アンタゴニストの発見」

杵屋宇洋、劉 曉輝、○松島綾美  
(九州大・院理・化学)

P20 「ビスフェノールA暴露・低活動性症状マウス脳内の自閉症関連遺伝子の発現解析」

○杉山真季子<sup>1</sup>、松山祐昂<sup>1</sup>、劉 曉輝<sup>1</sup>、松島綾美<sup>1</sup>、下東美樹<sup>2</sup>、下東康幸<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>九州大・院理・化学、<sup>2</sup>福岡大・理・生物、<sup>3</sup>九州大・リスクサイエンス)

P21 「*in vitro, in silico* の手法を用いたハロゲン化ビスフェノールの核内受容体 ERs, ERR $\gamma$ , PPAR $\gamma$  に対する結合性の評価」

○袈裟丸仁志<sup>1</sup>、金子周平<sup>1</sup>、大久保貴史<sup>1</sup>、巣山慶太郎<sup>2</sup>、劉 暁輝<sup>3</sup>、松島綾美<sup>3</sup>、野瀬 健<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>九大・院理・化学、<sup>2</sup>九大・基幹教育院、<sup>3</sup>九大・理院・化学)

P22 「エラスチン由来ペプチド(FPGVG)<sub>5</sub>アナログの自己集合における塩およびpHの影響」

○田坪大来<sup>1</sup>、児玉美佐子<sup>1</sup>、巣山慶太郎<sup>2</sup>、前田衣織<sup>3</sup>、野瀬 健<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>九大・院理・化学、<sup>2</sup>九大・基幹教育院、<sup>3</sup>九工大院・情報工・生命)

P23 「Bcl-2 ファミリータンパク質 BAK を介したペルオキシソーム膜透過性制御」

細井謙一郎<sup>1</sup>、宮田暖<sup>1</sup>、向井悟<sup>1</sup>、奥本寛治<sup>1</sup>、Emily Cheng<sup>2</sup>、○藤木幸夫

(<sup>1</sup>九大院・システム生命、<sup>2</sup>Sloan-Kettering Memorial Cancer Center, New York, USA,

<sup>3</sup>九大生医研)

P24 「IGHV1-69/IGKV3-20 由来ステレオタイプリウマトイド因子の分子認識機構」

○白石 充典<sup>1</sup>、伊藤 裕史<sup>1</sup>、李 在萬<sup>2</sup>、日下部 宜宏<sup>2</sup>、植田 正<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>九大・院薬・蛋白質創薬学、<sup>2</sup>九大・院農・昆虫ゲノム科学)

P25 「大豆由来リゾホスファチジン酸の長期食餌摂取は大腸がん腫瘍形成を増強する」

○堤敏彦<sup>1</sup>、井上愛実<sup>2</sup>、岡本蓉子<sup>2</sup>、石原明<sup>3</sup>、徳村彰<sup>2,4</sup>

(<sup>1</sup>九州保健福祉大・薬・薬、<sup>2</sup>徳島大院・ヘルスバイオ、<sup>3</sup>県立延岡病院・病理、

<sup>4</sup>安田女子大・薬・薬)

P26 「蛇毒メタロプロテアーゼ阻害タンパク質 SSP-1 の相互作用部位の特定」

佐藤晴奈、塩井成留実、○財津佳史、寺田成之

(福岡大学・理)

P27 「ハブ毒金属プロテアーゼ flavorase に対する阻害タンパク質 SSP-3 の応用」

加藤誠、安部竜矢、○平野亨、塩井成留実

(福岡大学・理)

P28 「NLRP3 インフラマソーム活性化にともなうマクロファージの細胞死を抑制する低分子化合物の同定とその抑制機構の解析」

○本田 詩乃、日高 葵、中塩屋 和孝、武田 弘資

(長崎大・院医歯薬・細胞制御)

P29 「脂溶性カテキン誘導体による脳内ネブリライシン活性増強作用の *in vivo* 解析 (第 2 報)」

○堀 祐真<sup>1</sup>、渡辺かおり<sup>1</sup>、地内友香<sup>1</sup>、高島志風<sup>1</sup>、八田大典<sup>1</sup>、浅井 将<sup>1</sup>、

城谷圭朗<sup>1</sup>、田中 隆<sup>2</sup>、岩田修永<sup>1</sup>

(長崎大・院医歯薬・1 ゲノム創薬学、2 天然物化学)

P30 「新規シナプス分子 PRRT2 の解析」

○八田大典<sup>1</sup>、永井大己<sup>2</sup>、渡辺かおり<sup>1</sup>、地内友香<sup>1</sup>、堀祐真<sup>1</sup>、木下晃<sup>3</sup>、

黒滝直弘<sup>4</sup>、小澤寛樹<sup>4</sup>、吉浦孝一郎<sup>3</sup>、浅井将<sup>1,2</sup>、城谷圭朗<sup>1,2</sup>、岩田修永<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 長崎大院医歯薬ゲノム創薬学、<sup>2</sup> 長崎大薬ゲノム創薬学、<sup>3</sup> 長崎大原研遺伝、<sup>4</sup>

長崎大院医歯薬精神神経科学)

P31 「アルツハイマー病危険因子 TREM2 のリガンドおよびシグナル伝達機構の解析」

○城谷 圭朗<sup>1,2</sup>、吉崎 涼平<sup>1</sup>、樋口 恵理<sup>2</sup>、浅井 将<sup>1,2</sup>、岩田 修永<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 長崎大院医歯薬ゲノム創薬学、<sup>2</sup> 長崎大薬ゲノム創薬学)

P32 「米麹由来のスフィンゴ脂質の生理機能解析」

○江崎祥大、田中遙、光武進

(佐賀大・農・生命機能)

P33 「新規甘味成分フロリドシドの甘味受容体への作用」

○榎優子、田中奈菜美、百原弥生、濱洋一郎、光武進

(佐賀大・農・生命機能)

P34 「芳香族アミノ酸誘導体の抗菌作用」

一瀬大樹、関 清彦、光富 勝、宗 伸明、○上田敏久

(佐賀大・農)

P35 「ストレス応答転写因子 Nrf1 を特異的に活性化する誘導剤の探索」

○福元雄大、辻田忠志

(佐賀大・農・生化)

P36 「長鎖脂肪酸受容体 GPR120 リガンドスクリーニング法の開発と新規リガンドの発見」

中道ひかる、○長澤智隆、濱洋一郎、光武進

(佐賀大学、農、生命機能)

P37 「芳香族アミノ酸を含むモデルペプチドの合成とペプチド会合」

○重富敬太<sup>1</sup>、長田聰史<sup>1</sup>、Masoud Jelokhani-Niaraki<sup>2</sup>、兒玉浩明<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>佐賀大・院工、<sup>2</sup> Wilfrid Laurier University・化)

P38 「LRR 抗体提示ファージの作製とその評価」

○安部航平<sup>1</sup> 吉永圭介<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>熊本高専攻科 生産システム、<sup>2</sup>熊本高専 生物化学システム)

P39 「N型糖鎖修飾による輸送体タンパク質の寿命制御メカニズム」

○前田賢人<sup>1</sup>、田崎雅義<sup>2,3</sup>、安東由喜雄<sup>3</sup>、大坪和明<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>熊本大・院生命科学・生体情報解析、<sup>2</sup>熊本大学・院生命科学・構造機能解析、

<sup>3</sup>熊本大・院生命科学・神経内科)

P40 「脾β細胞低酸素によるHNF4α蛋白低下メカニズムの解明」

○佐藤叔史<sup>1</sup>、津山友徳<sup>1</sup>、佐藤ちなみ<sup>1</sup>、モハメドファズルルカリム<sup>1</sup>、

吉澤達也<sup>1</sup>、井上正宏<sup>2</sup>、山縣和也<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>熊本大・院医・病態生化、<sup>2</sup>大阪府立成人病センター・生化)

P41 「受容体型チロシンキナーゼ FGFR の阻害剤耐性機構の物理化学的解析」

○赤星 璃<sup>1</sup>、与座 魁斗<sup>1</sup>、雨宮 舜<sup>2</sup>、林田 大輝<sup>1</sup>、姫野 梨花<sup>1</sup>、矢口 悠<sup>1</sup>、

佐藤 卓史<sup>3</sup>、森岡 弘志<sup>3</sup>、小橋川 敬博<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>熊大・薬、<sup>2</sup>熊大・院薬、<sup>3</sup>熊大・院生命科学(薬) )

P42 「2量体形成阻害をメカニズムとした新規受容体型チロシンキナーゼ阻害ペプチドの創製」

○姫野 梨花<sup>1</sup>、赤星 璃<sup>1</sup>、雨宮 舜<sup>2</sup>、逆瀬川 知香<sup>1</sup>、矢口 悠<sup>1</sup>、佐藤 卓史<sup>3</sup>、

森岡 弘志<sup>3</sup>、小橋川 敬博<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>熊大・薬、<sup>2</sup>熊大・院薬、<sup>3</sup>熊大・院生命科学(薬) )

P43 「タンパク質終末糖化産物 (Advanced Glycation End-products)とRAGE (Receptor for AGEs) の相互作用解析」

○早野 翼<sup>1</sup>、大石純也<sup>1</sup>、福田夏希<sup>2</sup>、佐藤卓史<sup>3</sup>、小橋川敬博<sup>3</sup>、堀内正隆<sup>4</sup>、

増田 豪<sup>3</sup>、大槻純男<sup>3</sup>、森岡弘志<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>熊本大・薬、<sup>2</sup>熊本大・院薬、<sup>3</sup>熊本大・院生命科学(薬)、<sup>4</sup>北海道医療大・薬)

P44 「M 細胞を標的とした新規免疫賦活剤 10-hydroxydecanoic acid の評価」

○諫山達弥<sup>1</sup>、江藤比華留<sup>1</sup>、岸本直樹<sup>1</sup>、生田智樹<sup>2</sup>、立藤智基<sup>2</sup>、高宗暢暎<sup>3</sup>、  
三隅将吾<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>熊本大・薬・環境分子保健学、<sup>2</sup>山田養蜂場本社、<sup>3</sup>熊本大 KICO)

P45 「HIV-1 標的細胞内における解糖系酵素 ENO1 の抗ウイルス作用」

○山本謙吾<sup>1</sup>、岸本直樹<sup>1</sup>、伊賀望<sup>1</sup>、高宗暢暎<sup>2</sup>、三隅将吾<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>熊本大・薬・環境分子保健学、<sup>2</sup>熊本大 KICO)

P46 「スフィンゴミエリン合成酵素の線虫精子形成・成熟過程への関与」

○鳥越大平、宮原浩二、武谷浩之

(崇城大・生物生命・応用生命)

P47 「XXVII 型コラーゲン α1 鎖遺伝子(Col27a1)の転写調節機構の解析」

○樋田真理子 佐藤はるな 佐々木隆子 吉岡秀克 松尾哲孝

(大分大学 医学部 マトリックス医学講座)

P48 「*Bacteroides fragilis* 由来自然免疫活性化物質の検討」

○脇 純平<sup>1</sup>、今大路 治之<sup>2</sup>、大菌 まみ<sup>1</sup>、橋口 周平<sup>1</sup>、桑原 知巳<sup>2</sup>、  
橋本 雅仁<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>鹿児島大・院理工、<sup>2</sup>香川大・医)

P49 「TLR7 と TLR7 リガンドのドッキングシミュレーション」

○馬場暁士<sup>1</sup>、若尾雅広<sup>1</sup>、川崎友樹<sup>1</sup>、中村直輝<sup>1</sup>、新地浩之<sup>1</sup>、林 公子<sup>2</sup>、  
Howard B. Cottam<sup>2</sup>、Michael Chan<sup>2</sup>、Dennis A. Carson<sup>2</sup>、隅田泰生<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>鹿児島大院理工、<sup>2</sup>カリフォルニア大学サンディエゴ校ムーアがんセンター)

P50 「蛍光性ナノ粒子を利用した成人T細胞白血病の診断・治療法の開発研究」

○新地浩之、松本光、時崎照吾、若尾雅広、隅田泰生

(鹿児島大・院理工)

P51 「メロン由来セリンプロテアーゼ・ククミシンの発現系構築」

○中溝 瑛久<sup>1</sup>、加藤 太一郎<sup>2</sup>、有馬 一成<sup>2</sup>

(鹿児島大<sup>1</sup>院・理工学・生命化学、<sup>2</sup>学術研究院・理工学)

P52 「*Streptococcus intermedius* が産生する溶血毒素 Intermedilysin のコレス

テロール認識機構」

○宅野 美月<sup>1</sup>、下長 奏介<sup>1</sup>、加藤 太一郎<sup>2</sup>、山口 泰平<sup>3</sup>、有馬 一成<sup>2</sup>

(鹿児島大<sup>1</sup>院・理工学・生命化学、<sup>2</sup>学術研究院・理工学、<sup>3</sup>院・医歯学・健康科学)

P53 「核小体を起点とした新たな分裂制御機構の解明と癌治療戦略」

○白石 岳大<sup>1</sup>、有馬 一成<sup>2</sup>、河原 康一<sup>3</sup>、川畠 拓斗<sup>4</sup>、下川 優子<sup>2</sup>、  
山本 雅達<sup>2</sup>、新里 能成<sup>3</sup>、南 謙太朗<sup>3</sup>、濱田 季之<sup>2</sup>、古川 龍彦<sup>3</sup>  
(鹿児島大<sup>1</sup>院・理工学・生命化学、<sup>2</sup>学術研究院・理工学<sup>3</sup>院・医歯学・分子腫瘍学、<sup>4</sup>院・理工学・システム情報科学)

P54 「M13 ファージペプチドワクチンの設計法：抗原提示方法の改良による抗原性の増強」

○宮原隆二、樋口雄介、橋本雅仁、橋口周平  
(鹿児島大・院理工・化学生命工学)

P55 「M13 ファージを担体としたワクチンによる自己抗体誘導の可能性」

○中川路けい、宮原隆二、橋本雅仁、橋口周平  
(鹿児島大・院理工・化学生命工学)

P56 「熱帯アジア原産の黒ショウガ成分による細胞内脂肪分解作用」

○紺谷靖英<sup>1</sup>、寺原典彦、松永勝政<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>南九州大・健康栄養、<sup>2</sup>オフィス K (株) )

P57 「ゼブラフィッシュを用いたリボソームタンパク質 S19 のリン酸化による造血機能制御の解析」

○鳥原英嗣<sup>1</sup>、仲嶺（比嘉）三代美<sup>1</sup>、渡名喜健<sup>1</sup>、前田紀子<sup>1</sup>、上地珠代<sup>2</sup>、  
中島由香里<sup>2</sup>、剣持直哉<sup>2</sup>、山本秀幸<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>琉球大院・医・生化、<sup>2</sup>宮崎大・フロンティア)